

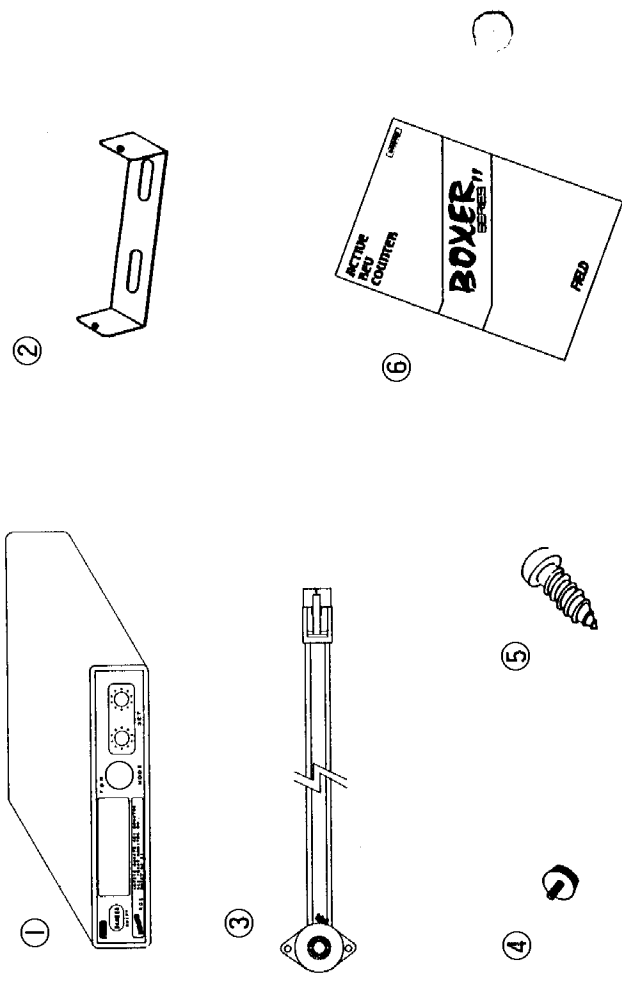
ACTIVE REV COUNTER

【取扱説明書】

この度は当社製品ACTIVE REV COUNTERをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は精密機器ですのでお取扱の際には十分ご注意ください。

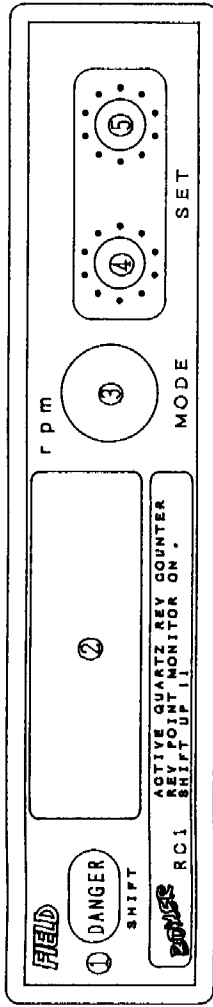
このACTIVE REV COUNTER (以下RC-1) は、最新のデジタル技術を駆使し従来のアナログメーター（ノーマルを含む）では得られなかった正確さを実現。さらにLEDとブザーで、任意の設定回転数を知らせ、エコノミー走行又サーキット等においては一瞬のタイムラグも許さぬようなシフトチェンジを実現します。

<パーツリスト>



NO	パーツ名	ロット	NO	パーツ名	ロット
①	RC-1 本体	1	④	コントロールユニット用ネジ	2
②	RC-1 取付ステー	1	⑤	ステー用タッピング	2
③	ブザー	1	⑥	取扱説明書・製品保証書	1

<コントロール部説明>



- ① モニターLED、設定回転数になると点灯します。
- ② 回転数/設定回転数を表示します。
- ③ 表示 回転数/設定回転数モード 切り替えスイッチ
- ④ 千の位 回転数設定SW ③のSWを押しマイナスインクリバースでまわして設定
- ⑤ 百の位 回転数設定SW ③のSWを押しマイナスインクリバースでまわして設定

<配線方法>

- ① ボンネットを開けて、バッテリーのマイナスインクリ端子を外して下さい。
- ② 本体より出ている3本の線（赤・黒・シールド）をエレクトロタップを使用し、配線して下さい。
- ③ 赤線→IG電源（キーをIGの位置にした時に電圧の出ている所）
- ④ 黒線→ボデイアース（プラスチックを止めているねじは避けて下さい）
- ⑤ シールド線（白線）→回転信号
 日産→1st信号 トヨタ→NE信号 マツダ→NE信号 三菱→NE信号
 スバル→クラク角センサー信号 ホンダ→クラク角センサー信号
 次頁に代表車種のコンピューターピン配置図を載せています

※走行中ウインカー等を使用した時に回転数表示が狂ってしまう場合シールド線のシールド側の線（黒線）をコンピューターのアースの線にクランプで接続して下さい。

- ⑥ 本体をしっかりと固定して取付終了です。
- ⑦ ブザーを使用しない場合は本体とブザーをつないでいるコネクターを外して下さい。

＜代表車コンピュターピン配置図＞

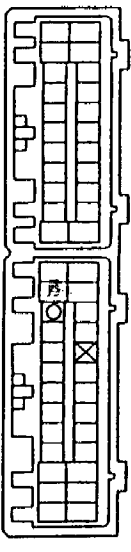
回転信号……○印
アース ……×印

回転信号……○印
アース ……×印

スカイライン GT-R BNR32



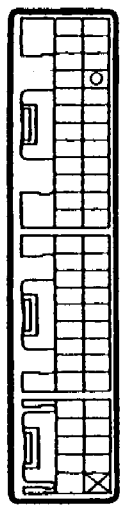
ユーノスロードスター NA6CE



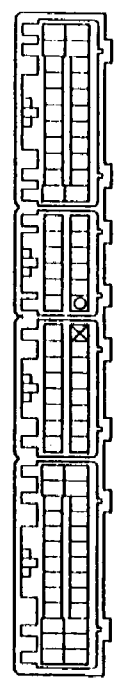
シルビア・180SX SR20 PS13



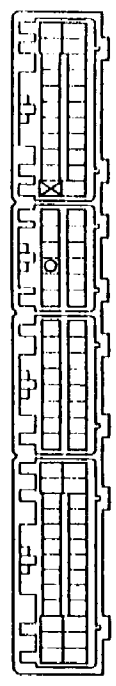
ギャランVR4 E39A



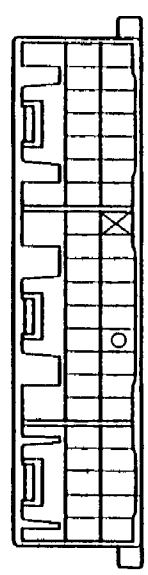
スープラ 2500 ツインターボ JZA70



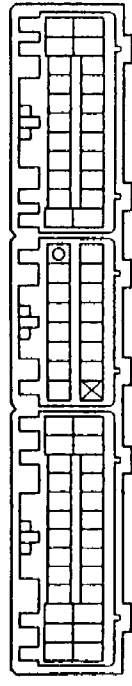
レガシー EJ20G



レビン・トレノ AE101



シビック EG6



上記の代表車コンピュターピン配置図に出ていない車種については各メーカーの回転信号(メーカーにより名称が違います)を調べて配線して下さい。

3/3

<デイブプスイッチの設定>

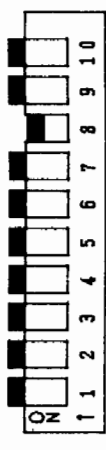
RC-1は、ご使用前に本体背面のデイブプSWを取り付ける車種に合わせてセットする必要があります。
 セット方法は、各メーカーによって異なりますので、下図を参考にしてセットして下さい。
 デイブプSWのセットを誤りますと正常な表示が出来ませんので十分注意して行って下さい。
 なお、一部車種によってはデイブプSWの設定が異なる車があります。

ニ

トヨタ



スバル



ニッサン



ホンダ



ミツビシ・マツダ



【ご注意】

- ☆本体を固定する際にスリット部分をふさがないようにして下さい。
- ☆ハーネス部分等を無理に引っ張ったりしますと接触不良の原因につながりますので丁寧にお取扱下さい。

RC 1